

避難生活の環境変化に対応した支援の実施に関する検討会 第3回 資料

【被災地の行政職員について】



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

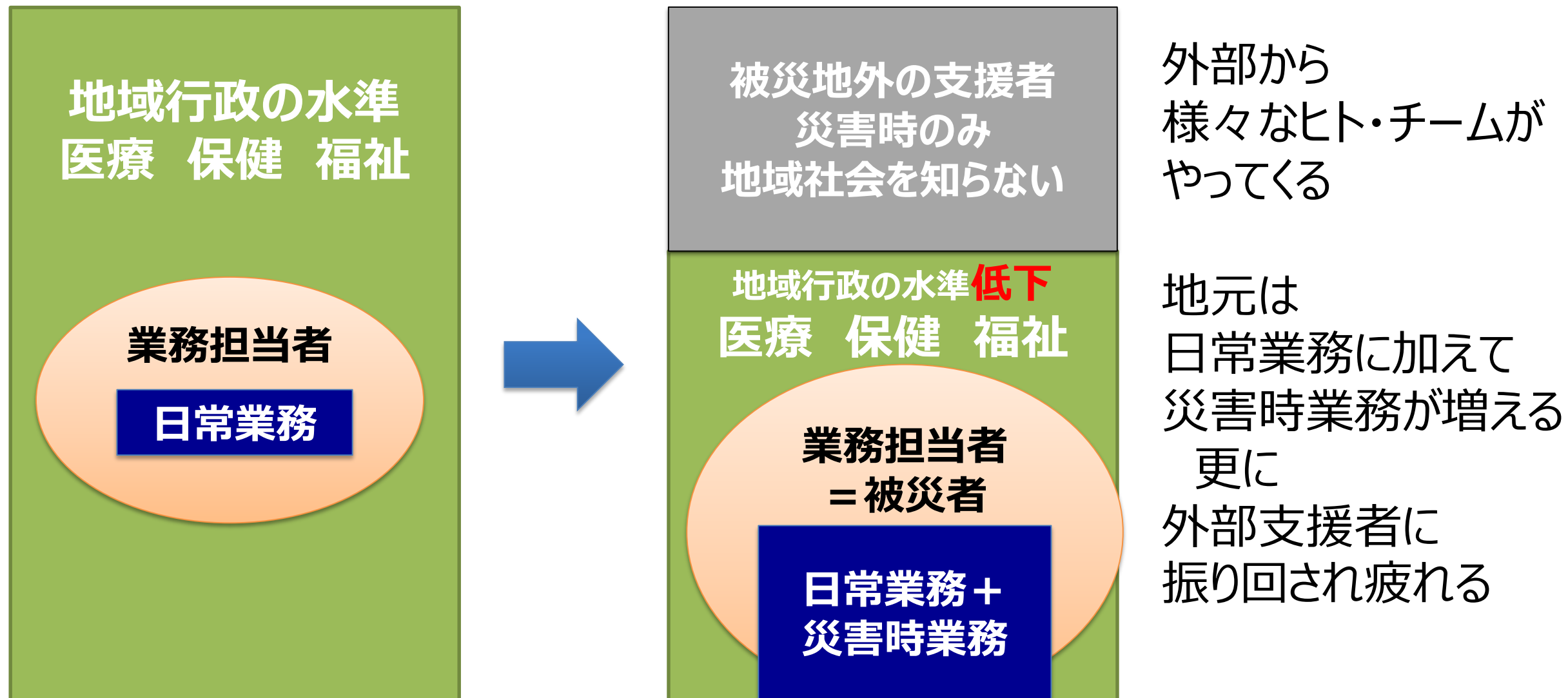
日本赤十字社 災害医療統括監
日本赤十字医療センター 国内・国際医療救援部
日本赤十字看護大学附属災害救護研究所

2023年10月6日

丸山 嘉一

被災地の行政職員 まず、覚悟を

- 突然、被災者になる
- 被災者にもかかわらず、支援者・公僕としての使命がのしかかる
- 突然、経験のない業務が降りかかる
- 変わらず日常業務も継続する
- 見知らぬ外部支援者が押し寄せる
- 「災害対応専門家」なる軍団が跋扈する
- 長丁場となる
- 体は疲れ、心が傷つく



確かに、**外部**支援がないと回らない。しかし、**地元**が仕切らないとしっくりこない！

被災地行政職員への対応

基本は Do No Harm!

- 余計な仕事を増やさない
- 被災地ファースト
- 一人に業務が集中しないよう注意する
- 共通の業務は肩代わりできる
- 外部支援者でもできることは任せる
- 被災地行政職員は地域ならではの業務を優先する
- 外部支援は災害対応経験者による迅速な評価と調整から始める
- 外部支援は俯瞰して、早期の問題認識を行う
- 以上のために、準備は平時から粛々とする



被災地行政職員に対して

I. はじめに

災害の対応お疲れ様です。管理者である皆様もご自身で思っている以上にお疲れです。皆様は、被災地復興支援のキーパーソンであり、一人でもお倒れになるとその影響は大きく、復興遅延の原因にもなってしまいます。さらに、職員の方々もまた同じ状況に置かれていることにお気づき下さい。被災地で支援活動される方々の支援は、ひいては被災地全体への支援につながります。

II. 支援者支援について

支援者支援とは支援者自身の苦しみを和らげるとともに、自身にその行為の意味を問い、対人援助の専門性を習得し、支援者としての資質の向上を図ることです。

1. 対象は災害時に被災者を支援するすべての人々

被災地域の行政（県庁、市区町村）、保健所、医療機関、教育・福祉機関、消防・警察・自衛隊など

2. 災害時支援者支援のポイントは、“CARE”

C: Collect Communication	正確な情報収集 俯瞰する
A: Ask	適切な援助希求
R: Rest	適切な休息
E: Eureka	気づき、早期の問題認識